

京都

2025 spring
No.49



ARCHITECTS

いのちと生活を支える環境デザイン

株式会社 内藤建築事務所

京都

2025年spring号 VOL.49 令和7年4月15日発行

目次

2025年度入社式……………2

特集 吉田あこ氏の内藤建築事務所時代をふりかえって……………5

実績紹介 さんむ医療センター(千葉県)……………7

古河市斎場(茨城県)……………8

2024年竣工物件紹介(抜粋)……………9

表紙の写真 「今宮神社 やすらい祭」……………10

竣工日より(令和6年12月～令和7年2月竣工)

令和7年2月末現在

所在地	施設名称	構造・規模	延床面積 (㎡)	工期 (令和年月)
静岡県	環境保健研究所 新築	S-2	2,255	5.7～6.12
兵庫県	多可町生涯学習まちづくりプラザ 新築	RC(-部)-2	2,988	5.9～6.12
埼玉県	さいたま看護専門学校 増改修	RC-3	6,553 (うち改修3,192)	5.11～6.12
大阪府	大阪府立中之島図書館書庫棟 改築・改修	RC-5	1,953(改築) 1,080(改修)	3.5～7.1
高知県	高知大学医学部附属病院 新病棟(D棟) 新築	SRC(鉄)-9	18,903	4.3～7.1
大阪府	大阪市中央こども相談センター 新築	RC(-部・PC)-3	6,178	5.3～7.1
愛知県	介護老人保健施設エスペラル春日井 新築	RC-5	5,659	5.8～7.1
大阪府	島本町新庁舎 新築	S-4	4,356	5.7～7.2
京都府	南丹市役所 1号庁舎 改修	RC-3	2,091	6.6～7.2
滋賀県	滋賀大学(石山)自然科学棟 改修	RC-5	1,930	6.8～7.2

前号追加

所在地	施設名称	構造・規模	延床面積 (㎡)	工期 (令和年月)
愛知県	大同老人保健施設 新築	RC-4	4,759	5.4～6.9



「一和」さんの元祖あぶり餅

株式会社内藤建築事務所は4月1日(火)新卒採用者6名を迎え、本社講堂にて役員と本社社員が出席し、2025年度入社式を行いました。

川本雄三社長の歓迎と激励の言葉があった後、新入社員が一人ひとり紹介され、新入社員が挨拶を述べ、大阪事務所設計室 金田悠吾君より歓迎の辞がありました。

続いて途中入社社員の紹介と永年勤続者の表彰が行われ、式を終了しました。

入社式挨拶

入社おめでとうございます。

心よりお祝い申し上げます。今日まで皆さんを支えてくださった全ての方々に心から感謝するとともに、記念すべき今日の日のことをしっかりと記憶にとどめていただきたいと思います。

皆さんは今、夢と希望に満ちていることと思いますが、これから直面する実社会について話をしておきます。

今日からは、建築設計で報酬を得るプロ集団の一員です。学生時代とは全く違います。

皆さんは長い間、親や学校の庇護のもとで人に依存してこられました。どこかのタイミングで働く目的意識を持って「自立」しない限り、不平不満を繰り返すことになります。楽しい人生を送るには、「生きる目的」をしっかりと持つことです。

これから皆さんは人生の大半を設計業務に従事します。スペシャリストとして一流の設計者を目指すのは当然のことですが、社会人として企業人として最も求められるスキルは、時代は変われど、コミュニケーション能力です。苦手では、通用しません。

コミュニケーションの第一歩は、朝の挨拶からです。誰に対しても「おはようございます」と自ら声をかけるところから全てが始まります。

より良いコミュニケーションができるかどうか が、皆さんの人生を大きく変えることになります。そのことをよく覚えておいてください。

皆さんは、縁あって歴史ある内藤建築事務所の一員となりました。

長い歴史の中で創られてきた「内藤イズム」とは何かを問いつつ、進化した「内藤ブランド」を皆さんの力で創り上げ、更なる成長を目指しましょう。当社の働き方改革の一番の目標は、適材適所で どこよりも生涯所得の高い会社にすることです。

数年後には皆さんが主役になれるよう、自分自身のために最大限の努力をしてほしいと切に願います。



どうか輝かしい未来に向かって力強く歩んでください。「楽しく・愉快地に」をモットーに、「何よりも自分自身のために」、一日も早く社会人として企業人として自立できるよう努めてください。

最後に皆さんのご健康とご活躍を祈念し、入社式の挨拶といたします。

令和7年4月1日

代表取締役社長 川本雄三

歓迎の辞

皆さん、本日はご入社、誠にありがとうございます。
このたび、設計の世界に志をもって飛び込んできた皆さんを、心から
歓迎いたします。

私は、大阪事務所に所属しております入社4年目の金田と申します。
私も3年前の入社式の日、期待と不安を胸に当日を迎えたことを
覚えています。皆さんにとって、自分の原点として振り返れるよう、記
憶に残る一日にしたいと思います。

設計は、創造性と技術力が問われる魅力的な仕事です。しかし、そ
れを支えるのは日々の積み重ねと、人と人との信頼関係です。本日は、これからの皆さんに、特に大切にして
頂きたいことを3つお伝えしたいと思います。

まず一つ目は「コミュニケーション」です。設計は一人では成し遂げられません。施主や施工者、チーム内での対
話を大切に、互いの意見を尊重することが、良い建築を生む第一歩となります。若手からベテランまで一体にな
ってプロジェクトに取り組むところが内藤建築事務所の魅力のひとつです。数年間は素人の期間が続き、緊張す
るかもしれませんが、勇気を出して発言したフレッシュな意見が、新たなアイデアを生み出すこともあります。年齢
にとらわれず、多くの人と積極的にコミュニケーションをとることが成長を加速させるポイントです。

二つ目は「健康」です。長く仕事を続けていくためには健康も重要です。どんなに素晴らしいアイデアやスキルが
あっても、心身のコンディションが整っていなければ力を発揮できません。量をこなすことも大切ですが、しっかりと
自分の体を労わりながら、長く活躍できる基盤を築いてください。

三つ目は「熱意」です。設計は単なる図面作成をするだけではありません。利用者の暮らしや環境を豊かにし、夢
や希望を形にする仕事です。そのためには技術の進化や新しいデザインの潮流にアンテナを張り、日々努力を
重ねることも大切です。しかし、相手の心に訴えかける提案には熱意が不可欠です。熱意をもって取り組んでい
れば、自然と言葉や図面にも熱意が滲みでてきます。また、熱意を持ち続けるためには仕事の中に楽しさを見出
すことも重要です。困難に直面しても「成長のチャンス」と捉え、新しい発想や挑戦することを楽しんでください。

私たちが、皆さんがこの3つの力を発揮しながら、のびのびと活躍できる環境をつくっていきます。私たちが全力で
サポートしますので、悩んだときはぜひ仲間や先輩を頼ってください。ここには、共に歩んでいける心強い仲間が
います。

皆さんのこれからの挑戦が実りあるものになることを心から願って、私の歓迎の辞とさせていただきます。
改めて、本日はご入社おめでとうございます。

2022年入社
大阪事務所 設計室 金田悠吾



岡崎疏水桜

新入社員紹介

李 楹秋



【設備設計】
九州産業大学大学院
工学研究科
産業技術デザイン専攻

はじめまして。中国の西安出身で、九州での生活も8年目になります。趣味は料理とレストラン巡りです。日本に来てから、病院や福祉施設の環境設計に心の温かさを感じ、そのような空間を支える設備設計に携われることを嬉しく思っています。

新しい環境でのスタートに期待と緊張を感じていますが、一日一日を大切にしながら成長していきたいです。設備設計を通じて、環境にやさしく、利用者が快適に過ごせる空間づくりに貢献できればと思っています。まだまだ学ぶことが多いですが、先輩方から多くを吸収し、少しでも力になれるよう努めてまいります。どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

岸岡 虎汰



【意匠設計】
名古屋市立大学大学院
芸術工学研究科
建築都市領域

はじめまして。愛知県出身です。趣味は野球観戦で、中日ドラゴンズを応援しています。大学院では歴史系の研究室に所属し、集落や古民家の実測調査、その活用方法のWSなどに取り組んでいました。

これまでの経験を活かしながら業務を習得し、皆様のお力になれるよう努力してまいります。未熟な点も多いかと思いますが、自ら積極的に学び、成長できるよう努めますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

菅澤 梨乃



【意匠設計】
日本大学大学院
生産工学研究科
建築工学専攻

大学では、地域に開かれた福祉施設建築について学び、日本全国を巡ってさまざまな事例を見てきました。設計者や事業者の方々、地域の皆さんと直接お話しする中で、多くのことを学び、興味や知識を深めてきました。これからは、そうした経験を少しでも活かしながら、業務に取り組んでいきたいと思います。

まだ分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、粘り強く取り組み、周囲の皆さんと協力しながら成長していけたらと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。

川崎 玲雄



【意匠設計】
千葉工業大学大学院
創造工学研究科
建築学専攻

はじめまして！
大学では、空き家活用を行う研究室に所属しておりました。数多くのワークショップに参加する中で地域の方々たくさんコミュニケーションをとる機会がありました。そのため、これからはその経験を活かし、クライアントの意図をしっかりと汲み取れる設計者を目指したいと思います。

趣味は温泉やサウナに行くことなので、おすすめがあれば是非教えていただきたいです！
分からないことだらけですが、精一杯頑張ります！
よろしくお願いいたします！

賀谷 陽樹



【意匠設計】
大阪工業大学
工学部
建築学科

父の影響で小中高では野球に打ち込み、コロナ禍をきっかけに野球から離れ、大学から建築を学びはじめました。毎日手にしたグローブを製図用ペンに持ち替え、コツコツと自分の出来ることから取り組み、大学4年間でたくさんの成長を実感しました。新社会人としてたくさん学んで、たくさん食べ、たくさん寝て、一人前の建築士になれる様に頑張ります。

至らない点があるかもしれませんが、何事も前向きに学んでいきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

吉崎 優希



【意匠設計】
福岡大学
工学部
建築学科

大学では、ユニバーサルデザインを専門とする研究室に所属し、卒業設計では温泉に関する施設の設計に取り組みました。もともと温泉巡りが趣味だったこともあり、学びと実体験を結びつけながら充実した学生生活を送ることができました。

これからは、大学で得た知識や経験を活かしながら、建築士として成長できるよう努力してまいります。まだまだ未熟ではありますが、1日でも早く戦力となるよう精一杯頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



岡崎疏水十石舟めぐり

吉田あこ氏の内藤建築事務所時代をふりかえって

吉田あこ氏は、国内におけるバリアフリー研究の草分けであり、筑波技術大学名誉教授着任以降も生涯、高齢者、障がい者の建築環境から都市計画に至る幅広い研究を行い、2023年旅立たれた。その経歴の中でも1963年から1986年まで内藤建築事務所在籍中に取り組みされた研究と設計を中心に記録を辿り、現在につながる医療・福祉への思いを振り返っていきたい。

1. 内藤建築事務所入社まで

吉田(旧姓日下)あこ氏は1956年京都大学工学部建築学科卒業、1961年東京大学数物系研究科大学院博士課程修了、日本初の女性の工学博士の誕生は1957年との記録があるので、工学分野の女性活躍に先鞭をつけたと言える。1961年芦原建築設計研究所入社、東京オリンピック駒沢体育館建築の設計に携わった。後年芦原義信氏を偲ぶ会の席上、構造設計の織本匠氏らと構造設計を行い、タイガー計算機を回し、構造模型で検証した事を語られている。

2. バリアフリー研究

1963年当時社長であった内藤資忠が、当社には研究者が必要であるとの考えから、社長室主任研究員として吉田あこ氏を招き、医療、福祉に関する研究活動を進めた。

当時多くの設計委託を受けていた山口県農業協同組合に提出された、「バリアフリーレポート」を皮切りに、「季刊誌-京都」に「高齢化時代の住宅設計」を連載している。

また、内藤建築事務所にて在職中、1979年から日本建築学会のハンドキャプト小委員会創設主査、1980年から通商産業省新住宅開発プロジェクト・ケア住宅技術開発専門委員会主査、1981年から建設省官庁営繕における身体障害者対策委員会座長、1981年から建設省身体障害者のための建築設計標準検討委員会主査など、制度設計にも取り組んでいる。

3. リハビリテーション施設

吉田あこ氏は、国内でまだノーマライゼーションという考えが浸透していない時期から、先進的なリハビリテーション施設の設計を行った。

1973年竣工した農協共済別府リハビリテーションセンターは、実物モデル実験で患者さんの動作を分析し、その成果が随所に生かされている。一般的な病院が6床室主体で4.3㎡/床だった時代に、4床室主体で8.0㎡/床を確保し車椅子でも使用できる各室分散トイレを採用、しかも廊下幅は2.7mという時代を先取りした設計となっている。また、豊富な温泉の噴気を利用したエネルギープラントも備えている。2005年に全面建て替えの設計に当たっては、吉田あこ氏の将来を見越した設計を見習って、更にゆとりある設計を心がけた。

1972年竣工した京都府立洛東病院も同時期の設計で、リハビリテーション施設としてPT室300㎡以上、OT室100㎡以上、集団と個別のST室を備えている。これは1990年代に診療報酬の施設基準に盛り込まれた総合リハビリテーションの基準そのものとなっている。

1985年竣工した国立リハビリテーションセンターは埼玉県所沢市にある体育館とプールを有する障がい者スポーツセンターである。1982年発行の雑誌「体育施設」に「体育館における身障者対策」を寄稿し、その内容を実践した設計となっている。



駒沢体育館



別府リハビリテーションセンター



入浴動作のスケッチ



京都府立洛東病院



国立リハビリテーションセンター

4. まちづくり

1973年に完成した東京都西台人工地盤団地は、都営地下鉄の操作場の上に人工地盤をつくり共同住宅と学校を整備した延面積127,102㎡の大プロジェクトであり、吉田あこ氏は住宅のみならず、まちづくりや交通施設における多様な人々のための快適な環境に配慮して、交通バリアフリー法に通じる計画を行っている。

それらの考えをさらに発展させ、1985年には建設省高齢化モデル団地として島根県古曾志団地の計画、基本設計、監修を行っている。

5. 精神科病院

1976年に完成した青森県立つくしが丘病院は、精神科病院の開放化が進みつつある中で、段階的な生活空間の計画や敷地高低差を利用した全病棟の接地避難など、リハビリテーション病院で培った設計ノウハウが随所に生かされている。

池のほとりに佇む姿は、ヘルシンキのフィンランディアホールを彷彿とさせるもので、吉田あこ氏のもとを訪れ、その印象を申し上げたところ、「あら、わかっちゃった」と茶目っ気のある返答をされたのが思い起こされる。

6. 学校建築

内藤建築事務所は戦後、学校不燃化の需要に応えるべく特許工法の曲面スラブを用いて資材コストを抑えた学校建築を提供してきた。1964年完成した松本市立開智小学校（国宝の旧校舎に次ぐ2代目）はユニット型の先駆的実例であった。吉田あこ氏が開智小学校の遊具のスケッチをしていたと聞くので、これらの学校建築にも関わって、子どもたちへ優しい眼差しを注がれていたはずである。

7. 障がい者施設

1981年に完成した千葉市療育センターは、心身障害児総合通園センターとして多機能を集約した総合リハビリテーション施設として計画された。千葉市の各施設で運営にあっていた肝入りのスタッフと設計者が協働で取り組んだ計画であり、その内容は極めて実践的である。「対話の設計」を大切にする内藤建築事務所の源流のひとつと言えるだろう。

吉田あこ氏は石川県において数多くの障がい者施設を設計している。石川県障害者保養センター六翠苑は六角形を組み合わせたダイナミックな建築であり、宿泊室から4階の浴室に至るまで、障がい者が利用しやすいよう考慮されている。石川県精神衛生センターは障がい者が社会とのつながりを広げる場として、新しい取り組みに対する設計を行っている。その後も七尾養護学校、石川県精神薄弱児施設精育園などの基本設計を手掛けている。

8. 受け継がれる伝統

内藤建築事務所を退職された後も、石川県立特別養護老人ホーム鳳寿荘、石川県立老健ホームいしかわ、特別擁護老人第三万陽苑などの設計に関わってきた。

また、世界初の視覚障害者を対象とした学科を設けた国立筑波技術短期大学の設立に尽力し、教鞭をとりながら、数々の研究に取り組んだ成果は、現在も社会インフラの多様性を支える礎となっている。

吉田あこ氏の内藤建築事務所在籍は24年間であったが、ジーンズを履きこなして雄弁に語る姿は、とても輝いていたと聞く。後年、京都ライトハウス竣工特別講演や後輩へのアドヴァイスなど、折に触れて内藤建築事務所を気にかけて頂いた。その先進的な姿勢、人々の生活に対する温かい眼差しを受け継ぎながら、「医療福祉の内藤」としてさらなる進展を目指したい。

河崎邦生



東京都西台人工地盤団地



青森県立つくしが丘病院



青森県立つくしが丘病院(病棟)



松本市立開智小学校



石川県障害者保養センター
六翠苑



石川県精神衛生センター



杉香るコミュニティホスピタル

◆ 建築概要

所在地：千葉県山武市
 建築主：地方独立行政法人
 さんむ医療センター
 敷地面積：34,354㎡
 延床面積：17,426㎡
 構造規模：S造（免震）4F
 病床数：199床
 竣工：令和6年6月



北東面外観

■ 計画概要

さんむ医療センターは千葉県の太平洋に面した温暖な気候と豊かな自然に恵まれた九十九里平野に位置した、山武長生夷隅医療圏の中核病院である。「地域の未来を拓くコミュニティホスピタル」をコンセプトに掲げ、外観デザインとしては全方向に対して正面性を持たせた、遠方からでも容易に視認できる「地域のランドマーク」を目指した。また、低層型とすることで周辺環境にも配慮した計画としている。

■ 地域と病院を繋ぐ「さんむモール」

新病院の正面玄関には、患者アメニティや地域医療連携機能を集約した「さんむモール」を計画した。温かみのある木を基調とした内装と中庭に面した明るく開放的な空間は病院と地域がひとつに繋がる場として、健康プラザ、市民ギャラリーなど、健康情報の発信や地域コミュニティの拠点となる。

■ 見守り病棟と MY ウィンドウ・MY エアコン

病棟はスタッフステーションからの見通しと動線短縮を重視、重症ゾーンはステーションのカウンターに隣接させ、観察しやすい計画とした。また、2つのステーションを繋げたSSリンクは、病棟間のコミュニケーションを促進させ、円滑なスタッフ連携を実現する。病室は4床室を含めすべてのベッドサイドに窓（MY ウィンドウ）を設置し、空調は入院患者の容体や体調に合わせて調節可能なMY エアコンを計画した。



有田朋央
東京事務所
設計室



北側鳥瞰



地域と病院を繋ぐ「さんむモール」



総合受付・ホスピタルストリート（1階）



スタッフステーション（3階）



4床室（2階）



日常生活の中にある 「市街地に建つ火葬場」

◆建築概要
 所在地：茨城県古河市
 建築主：古河市
 敷地面積：3,245㎡
 延床面積：1,492㎡
 構造規模：RC一部S造2F
 炉数：人体炉3基（予備1基）
 竣工：令和6年6月



南西面外観

■市街地の狭隘な敷地に建つ火葬場

古河市斎場は、JR古河駅から1.5kmの場所にあり、周辺を低層住宅に囲まれた市街地に立地している。近年の火葬場建替は、人々の生活圏から離れた山間部などに移転新築をするケースが多いが、本事業では昭和48年より運営する現地で建替を行った。火葬などの施設運営を継続しながら、かつ非常に狭小な建替用地での事業は「再利用可能な仮設火葬炉」を用い、また一部既存の式場部分を残しながら順次改修工事を行うことで実現した。設計にあたっては、会葬者の心情に配慮するとともに、近接した周辺住宅地との関係性、また、日常生活のなかに弔う施設があることの重要性を踏まえながら計画を進めた。住宅地に火葬場があるからこそ、外に向け、マチとつながる火葬場とし、「日常生活の中でほんの少し『命』にふれるきっかけ」をつくることのできないかということを考えて設計した。日常生活の中で故人を想い、もしくは身近な人への感謝の想いなど、深い気持ちと向き合うきっかけとなる、「マチとつながりこころをつなぐ」斎場を目指している。

■市民に寄り添う斎場を目指して

ある日の古河市斎場。バドミントンをしている親子の姿があった。迷惑施設と呼ばれる火葬場だが、「火葬場だから近寄りがたい、ということはない」と思える出会いであった。
 （右写真：バドミントンをする親子）



大霜翔太
東京事務所
設計室



南西側鳥瞰



バドミントンをする親子



こころのホール（外観・内観・夜景）



待合ラウンジ（1階）



告別・収骨室（1階）



2024年竣工物件（抜粋）



安芸市立安芸中学校
所在地: 高知県安芸市僧津
構造・階数: RC(一部)造・2階
延床面積: 10,801㎡



豊後大野市小中一貫教育校 千歳小中学校
所在地: 大分県豊後大野市千歳町新殿
構造・階数: RC(一部)造・2階
延床面積: 4,017㎡



淡路市斎苑 緑風の里
所在地: 兵庫県淡路市野田尾
構造・階数: RC(一部)造・2階
延床面積: 1,866㎡



三重県赤十字血液センター
所在地: 三重県津市あのと台
構造・階数: RC(一部)造・2階
延床面積: 3,103㎡



医療法人徳洲会 千葉西総合病院 放射線治療棟
所在地: 千葉県松戸市金ヶ作
構造・階数: S造・3階
延床面積: 5,360㎡【同僚ホスピタル併設60床】



医療法人中川会 飛鳥病院 新病棟(南館)
所在地: 奈良県高市郡高取町与楽
構造・階数: S造・3階/B1階
延床面積: 7,523㎡【189床】



医療法人光心会 諏訪の杜病院
所在地: 大分県大分市鷺野
構造・階数: RC造・2階
延床面積: 9,768㎡【100床】



医療法人社団更生会 こころホスピタル草津
所在地: 広島県広島市西区草津梅が台
構造・階数: S造・9階
延床面積: 17,738㎡【240床】



地方独立行政法人 さんむ医療センター
所在地: 千葉県山武市成東
構造・階数: S(鉄骨)造・4階
延床面積: 17,426㎡【199床】



尼崎中央リハビリテーション病院 介護医療院 トワイエニ崎
所在地: 兵庫県尼崎市南塚口町
構造・階数: RC造・4階
延床面積: 10,243㎡【189床】



社会医療法人宏潤会 大同老人保健施設
所在地: 愛知県名古屋市長区白水町
構造・階数: RC造・4階
延床面積: 4,759㎡



アヤハディオ新守山店
所在地: 滋賀県守山市金森町
構造・階数: S造・1階
延床面積: 4,221㎡



知多半島総合医療センター
所在地: 愛知県半田市横山町
構造・階数: SRC(一部)造・5階/B1階
延床面積: 44,855㎡【416床】



福岡県済生会 八幡総合病院
所在地: 福岡県北九州市八幡西区則松
構造・階数: S造・9階
延床面積: 27,504㎡【355床】



医療法人徳洲会 喜界徳洲会病院
所在地: 鹿児島県大島郡喜界町赤連
構造・階数: RC造・3階
延床面積: 8,742㎡【89床】



新長田キャンパスプラザ
所在地: 兵庫県神戸市長田区腕塚町
構造・階数: S造・9階
延床面積: 12,518㎡



公益財団法人小倉医療協会 三萩野病院
所在地: 福岡県北九州市小倉北区三萩野
構造・階数: RC(一部)造・6階
延床面積: 8,494㎡【146床】



医療法人七仁会 田園調布中央病院
所在地: 東京都大田区田園調布
構造・階数: RC造・5階
延床面積: 4,764㎡【100床】



ONE FOR ALL西東京
所在地: 東京都西東京市田無町
構造・階数: RC造・4階
延床面積: 4,895㎡



公益財団法人地域医療振興協会 さいたま看護専門学校
所在地: 埼玉県久喜市下清久
構造・階数: S造・2階
延床面積: 6,553㎡

今宮神社『やすらい祭』



平安時代後期、洛中では疫病や災害が蔓延していました。長保三(一〇〇一)年にも疫病が流行したことから、平安遷都以前から疫神を祀っていた場所に、船岡山に祀られていた疫神を移し、神殿を造営して今宮社と名付けたのが今宮神社の起源とされています。

今宮神社で行われる大祭が「やすらい祭」です。毎年四月の第二日曜日に行われ、花笠を先頭に笛や鉦や太鼓のお囃子に合わせて、赤毛、黒毛の鬼が長い髪を振り乱しながら「やすらい花や」の掛け声とともに踊りながら氏子区域を練り歩きます。いたずらをして回る疫神を、踊りの中に巻き込んで風流傘へと誘い、花傘に宿った疫神は、摂社疫社へと鎮まり、この一年の無病息災を祈ります。

やすらい祭は国の重要無形民俗文化財に指定され、由岐神社の鞍馬の火祭、大酒神社(広隆寺)の太秦の牛祭とともに京都の三大奇祭の一つに数えられています。

ちなみに「やすらい祭」では「花笠に入ると二年間健やかに過ごせる」とか、「生まれたばかりの赤ん坊が花笠に入ると一生健やかに過ごせる」と言われています。「さあ、一緒に！」



今宮神社の参道には名物「あぶり餅」のお店が二軒、向かい合っています。神社に向かって右側が「元祖一和」さん、創業が長保2(1000)年、左側が「本家かざりや」さん、創業は寛永14(1637)年。香ばしく焼かれたお餅に、きな粉を混ぜた白味噌で味わいます。食べ比べも楽しいですよ。でもどちらのお店もいつも20人以上の列ですので時間に余裕を持って。

内藤建築事務所

■本社

〒606-8202
京都市左京区田中大堰町182
TEL:075-781-4111/FAX:075-701-2423
E-Mail:kyoto@naito-archi.co.jp

■東京本社

〒104-0031
東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング6階
TEL:03-3528-6345/FAX:03-3528-6349
E-Mail:tokyo@naito-archi.co.jp

■本社



■東京本社



■東京事務所

〒104-0031
東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング6階
TEL:03-3528-6345/FAX:03-3528-6349
E-Mail:tokyo@naito-archi.co.jp

■名古屋事務所

〒460-0003
名古屋市中区錦1-7-32 名古屋Sビル5階
TEL:052-212-4645/FAX:052-212-4051
E-Mail:nagoya@naito-archi.co.jp

■大阪事務所

〒541-0045
大阪市中央区道修町1-4-6 ミフネ道修町ビル5階
TEL:06-6203-7110/FAX:06-6203-7122
E-Mail:osaka@naito-archi.co.jp

■広島事務所

〒732-0052
広島市東区光町1-13-20 ディア・光町3階
TEL:082-568-5544/FAX:082-568-5545
E-Mail:hiroshima@naito-archi.co.jp

■九州事務所

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前1-14-16 博多駅前センタービル4階
TEL:092-441-6836/FAX:092-451-4860
E-Mail:kyushu@naito-archi.co.jp

■静岡事務所

〒420-0859
静岡市葵区栄町2-5 アークビル5階
TEL:054-253-6347/FAX:054-255-7859

■奈良事務所

〒634-0078
奈良県橿原市八木町1-7-3 橿原ビル4階
TEL:0744-29-0322/FAX:0744-25-7159

■神戸事務所

〒650-0012
神戸市中央区北長狭通5-5-12 兵庫県土地改良会館南山手ビル1階
TEL:078-367-6255/FAX:078-367-6256

■四国事務所

〒781-0806
高知市知寄町2-2-41 知寄町マンション2階
TEL:088-883-4280/FAX:088-883-4272

■南九州事務所

〒890-0053
鹿児島市鹿児島市中央町28-1 GREENLIFEシンガイ中央ビル403号
TEL:099-255-0810

■沖縄事務所

〒905-0011
沖縄県名護市宮里452-1 丸平アパートⅢ102号
TEL:080-1745-2194

■長野営業所

〒381-0043
長野市吉田3-14-17
TEL:026-241-0590/FAX:026-241-1245

■福井営業所

〒918-8112
福井市下馬2-812
TEL:0776-43-6027/FAX:0776-43-6029

■和歌山営業所

〒640-8354
和歌山市北ノ新地東ノ丁1
TEL:073-435-6080/FAX:073-435-6101

■宮崎営業所

〒886-0006
宮崎県小林市北西方3000-1
TEL:0984-27-2485